



森林資源活用・林業再生を目指す、
「木質製品および木造建築モデルの開発」

タテログ構法

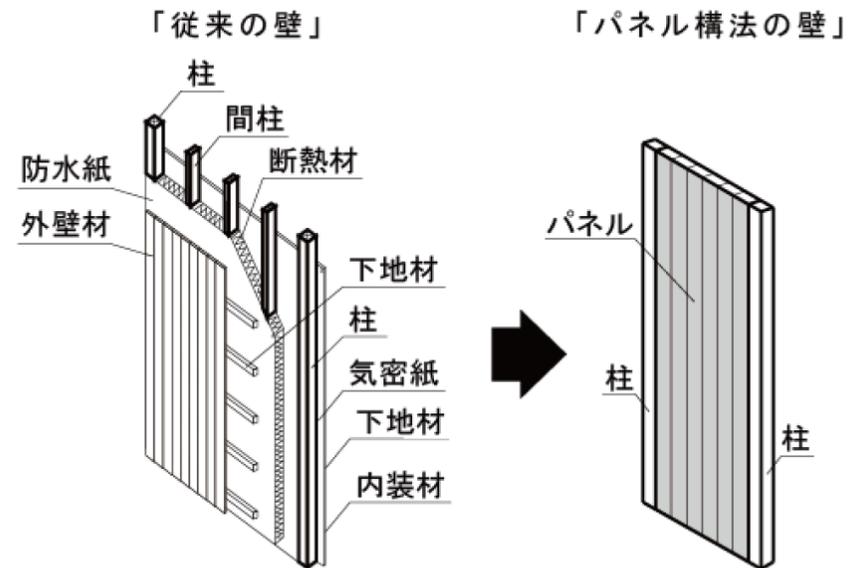


図2：
壁パネル1つで「構造材、断熱材、内外装材」
を兼ねる”スーパー建材”

撮影 早川記録



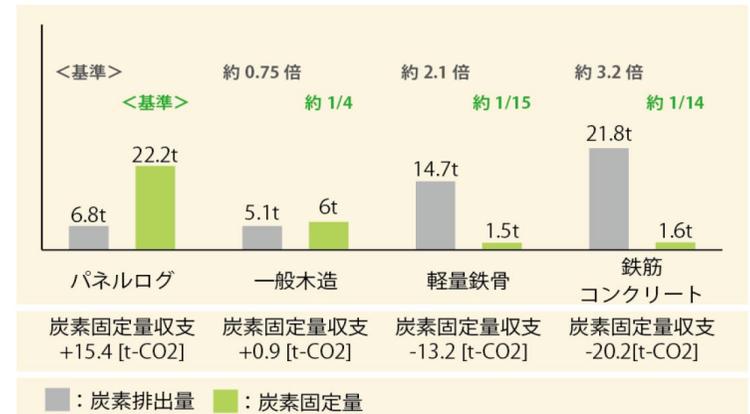
木の循環

point

森林資源活用・林業再生

たくさんの木材を建物に使うことが肝要と
考えています。在来木造建築物に比べてタ
テログ構法は、3-4倍の木材を使用します。
タテログに用いる木材はA-D材までの活用
を目標としており、山の木材をより多く活
用できます。また、中小零細規模の製材所
が製材でき、コスト的にも出荷しやすい材
料を使用できます。

材料製造時の二酸化炭素排出量と炭素貯蔵量



出典：「林野庁、平成29年度森林・林業白書、第1部第4章第3節
木材利用の動向(1)、資料IV-36」に、「パネルログ」を追記



株式会社 **芳賀沼製作**

木の家 - 製材・加工からの家づくり
〒967-0026 福島県南会津郡南会津町針生字小坂40-1

能登半島の仮設住宅